様式第１号（第１０条関係）

Ｒ５年（2023 年）度業務実績報告書

提出日　2024　年　1　月　18 日

１．職名・氏名　教授　大島千佳

２．学位　学位　博士（看護学）、専門分野　基礎看護学、授与機関　石川県立看護大学　、
授与年　2009 年

３．教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
①基礎看護学技術２単位（学部１年生） 内容・ねらい；看実践能力の習得を目指し、日常生活の援助技術およびバイタルサインの観察技術を学習する。 講義上の工夫;Evidence based Nursing を主軸に､解剖学的根拠を重要視した教育を行った。
②臨床看護学技術２単位（学部１年生） 内容・ねらい；看実践能力の習得を目指し、日常生活の援助技術および診療の補助技術を学習する。 講義上の工夫；Evidence based Nursing を主軸に、解剖学的根拠を重要視した教育を行った。
③フィジカルアセスメント１単位（学部２年生） 内容・ねらい；全身状態を的確に把握するために、フィジカルイグザミネーション技術、看護過程展開技術を学習する。 講義上の工夫；Evidence based Nursing を主軸に、解剖学的根拠を重要視した教育を行った。
④看護研究方法論１単位（学部３年生） 内容・ねらい；看護研究の意義、方法論を学び、論理的思考と研究倫理を身につける。 講義上の工夫；Evidence based Nursing を主軸に、論理的思考を重要視した教育を行った。
⑤卒業研究４単位（学部４年生） 内容・ねらい；看護研究の意義、方法論を学び、論理的思考と研究倫理を実践し、卒業論文の作成、研究発表を行う。 講義上の工夫；Evidence based Nursing を主軸に、論理的思考を重要視した教育を行った。
⑥基礎看護学実習Ⅰ　１単位（学部１年生） 内容・ねらい；既習の看護技術が実際の看護場面でどのように適用されているのかを観察し、日常生活援助技術の実践を通して、看護の役割・機能を学ぶ。 実習運営上の工夫；学生個々の意見や柔軟な発想を重視し、臨地で学ぶこと、患者と接することの喜びとやりがいを感じられるように配慮した。
⑦基礎看護学実習Ⅱ　２単位（学部２年生） 内容・ねらい；対象者の個別性に合わせた看護計画を実践、評価し、看護過程を展開するための基礎能力を習得する。 実習運営上の工夫；学生個々の意見や柔軟な発想を重視し、患者と接することの喜びとやりがい、論理的思考の重要性を感じられるように配慮した。
⑧看護マネジメント実習　２単位（学部１年生） 内容・ねらい；看護の有効的なリーダーシップとマネジメントの実際を学習する。 実習運営上の工夫；学生個々の意見や柔軟な発想を重視し、臨床管理者・臨床スタッフと密に関われるように配慮した。

(2)その他の教育活動
内容 ① 学年主担任（看護学科１年生）：学生の大学生活全般に対するサポートを行った。 ② 看護福祉短期研修（フィンドレ―大学）引率教員：看護学科２名、社会福祉学科２名とともに 2/10～2/26 までの研修に参加し、学生の海外生活全般をサポートした。 5/18～6/8 は、フィンドレー大学から来日した学部生６名の研修・生活全般をサポートした。 ③ 非常勤講師：福井県立看護専門学校「看護方法論Ⅶ(看護研究)」

４．研究業績

(1)研究業績の公表

①著書

【０本】

②学術論文（査読あり）

Shiori Niwa, Fumiya Hisano, Ayana Mawaki, Keisuke Nakanishi, Sachiyo Watanabe, Atsushi Fukuyama, Toyone Kikumori, Kazuhiro Shimamoto, Kuniharu Imai, Etsuko Fujimoto, and ***Chika Oshima (Corresponding Author).***：
Exploring Indicators of Subcutaneous Tissue Fluid Accumulation in Breast Cancer-Related Lymphedema Patients Using Fractal Analysis with Virtual Volume.
Lymphatic Research and Biology***(IF: 2.349)***. Oct 2023.432-438.
https://doi.org/10.1089/lrb.2022.0062

【1 本】

③その他論文（査読なし）

丹羽史織，**大島千佳**
超音波画像解析によるリンパ浮腫診断を目指して
Aiming for Lymphedema Diagnosis by Ultrasound Image Analysis
月刊 細胞, 55(13),p48-51,2023

【1 本】

④学会発表等

・渡邊幸代、久野史椰、中西啓介、丹羽史織、間脇彩奈、本田育美，藤本悦子、**大島千佳**
3D スキャンシステムを用いた乳がん術後リンパ浮腫患者における体幹形状測定法の検討
形態機能学会第 21 回学術集会, 9 月
・小松美結、佐藤亜美、間脇彩奈、川西康友、中西啓介、久野史椰、丹羽史織、藤本悦子、**大島千佳**
上肢リンパ浮腫患者の皮膚表面構造の画像解析
形態機能学会第 21 回学術集会, 9 月

【２件】

⑤その他の公表実績（オハイオ・延世・研究セミナー）

・Chika Oshima：
Introduction of research activities aimed at establishing evidence for lymphedema care., Stefanie Spielman Comprehensive Breast Center, Lymphedema Center of Excellence at Ohio State.2023.2.21
・大島千佳：福井県立大学-Findlay 大学看護福祉短期研修報告
福井県立大学看護福祉学部第 1 回研究セミナー. 2023.4.19
・大島千佳：米国オハイオ州立大学 Comprehensive Cancer Center の研修報告
名古屋大学リンパ浮腫ケア研究班，第 1 回研究交流ミーティング, 2023.7,28
・Chika Oshima：The Correlation Between Fluid Distribution and Swelling or Subjective Symptoms of the Trunk in Lymphedema Patients：A Preliminary Observational Study., 5 minutes Exchange：Share the Vision and Activities，名古屋大学リンパ浮腫ケア研究班，第 2 回研究交流ミーティング, 2023.11,13

【４本】

⑵科研費等の競争的資金獲得実績
【科研費】 研究代表者 １．基盤（C）2019 年～2024 年 　　リンパ浮腫早期介入プログラム構築のための研究ー患部の内部構造に着目してー 共同研究者 ２．基盤(B) 2023 年～2028 年 　　超音波画像解析を活用したオーダーメイドな看護介入のための新たな動脈硬化指標の開発 ３．基盤(C) 2023 年～2026 年 　　続発性リンパ浮腫の評価とタンパク質動態：リンパ浮腫モデル動物を用いた基礎研究 ４．基盤(C) 2022 年～2026 年 　　虚血性心疾患患者における生活習慣改善に向けた睡眠への看護介入指標の確立 ５．基盤(C) 2020 年～2024 年 　　リンパ浮腫の早期発見のための基礎研究ー体表面の微量生体ガスに着目してー ６．基盤（C）2020 年～2024 年 　　看護教育における解剖生理学の再構築とその教育指針の作成 ７．基盤(C) 2019 年～2025 年 　　リンパ浮腫評価指標の開発－皮膚表面構造はリンパ浮腫を評価できるかー 【学内】 研究代表者 ８．看護福祉学部 KF 枠研究費 2023 年 　　北陸地方在住の大学生における食生活と生活環境が腸内細菌叢と睡眠に与える影響
⑶特許等取得
なし
⑷学会活動等
・コメディカル・形態機能学会：役員 ・日本看護技術学会：査読委員 ・日本看護科学学会：代議員 ・コメディカル・形態機能学会第 21 回学術集会　座長

５．地域・社会貢献活動

５－１．学外団体における貢献（委員、調査、共同研究など）

・共同研究

第２回東海北陸リンパ浮腫ケア研究会（大学連携センター「Ｆスクエア」, 2023.3.17、

第５回東海北陸リンパ浮腫ケア研究会（大学連携センター「Ｆスクエア」, 2023.11.24.

を開催し、共同研究者とともに、データ測定技術の評価および解析結果の検討を行った。

・山形大学医学部看護学科同窓会　樹氷会　会長就任

５－２．大学主体の地域貢献活動

なし

６．大学運営への参画

(1)補職

(2)委員会・チーム活動

・卒業研究 Working Group
卒業研究発表会開催形式の変更を発案し、より教育効果の高い発表会形式とした。
卒業研究論文集作成における、予算削減および教員負担の削減に貢献した。

・人権擁護・倫理委員会　生命科学・医学系研究部会　副部会長
年４回の倫理審査を行った。
倫理審査申請書の様式作成、資料改訂を発案・実施し、審査体制の充実に貢献した。

・人権擁護・倫理委員会　生命科学・医学系研究部会　小部会長
年４回の倫理審査、年４回の予備審査を行った。

(3)学内行事への参加

(4)その他、自発的活動など